

## 次号予告

### 特集 データ解析コンペティション：メディア接触データの解析

- VR CUBICの活用事例とコンペティションへの提供……………坂上 潤 ((株)ビデオリサーチ)  
消費者の複数メディア消費行動の統合的分析モデル……………里村卓也 (慶應義塾大学)  
自然言語処理的アプローチによるテレビ視聴データの解析  
……………土橋諒太・陳 晨・三浦真和・中田和秀 (東京工業大学)  
複数回の広告接触を考慮したCM スケジューリング問題  
—視聴パターンに着目したフロー捕捉型配置モデル—  
……………小貝洗希・八尾優作・丹野一輝・濱田賢吾・田中健一・栗田 治 (慶應義塾大学)

## メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

## 編集後記

●今月号の特集は「エネルギーミックスとOR」と題して、多様なエネルギーに関わる問題についての6件の記事から構成されています。

●さて、この編集後記の執筆依頼がきたのは、師走に差し掛かる時期でした。一気に冬らしい気候となり、起床しすぐに暖房のスイッチを入れ、電気ケトルでお湯を沸かしコーヒーを淹れながら、筆を執りました。このように私たちは、ほとんど意識をすることもなく電力を中心としたエネルギーによる利便を享受しています。

●当然のように利用しているエネルギーが突然利用できなくなると、私たちの生活は一変してしまいます。顕著な例として、2011年の東日本大震災を思い出さ

れる方も多いのではないのでしょうか。本震災は、福島第一及び第二原子力発電所をはじめ、さまざまなインフラ施設に被害をもたらし、日本のエネルギー問題を顕在化させる一つのきっかけとなりました。

●最近でも、台風15号や台風19号により甚大な被害が発生しました。特に、台風15号の際には千葉県を中心に大規模停電が発生し、復旧までに2週間以上の日数を要したとの報道もありました。

●このような不測の事態への備えあるいは平時からの強靱化(レジリエンス)のためにORが重要な役割を担っていることが、本特集の記事からもわかるのではないのでしょうか。

(伊豆永洋一)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

- 委員長 繁野 麻衣子 (筑波大学)  
特集担当編集委員 吉田 琢史 (株式会社東芝)  
委員 朝日 弓未 (東海大学)、伊豆永 洋一 (神奈川大学)、井床 利生 (IBM基礎研究所)、井家 敦 (神奈川工科大学)、鷗飼 孝盛 (防衛大学校)、大竹 恒平 (東海大学)、加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所)、小林 隆史 (立正大学)、佐久間 大 (防衛大学校)、笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社)、猿渡 康文 (筑波大学)、高野 祐一 (筑波大学)、生田目 崇 (中央大学)、蓮池 隆 (早稲田大学)、原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム)、山本 零 (慶應義塾大学)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

令和2年1月号 第65巻 第1号 通巻709号

代表者 齊藤 裕

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 繁野 麻衣子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。

・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。